

～築瀬まちづくり～

陽だまり

第 53 号

令和3年 3月 31日発行

発行 築瀬地域まちづくり推進協議会

広報部

事務局 築瀬地域コミュニティセンター

☎ 028-635-7132



眺めて宮
(み～や) から



やなぜ まちあるき

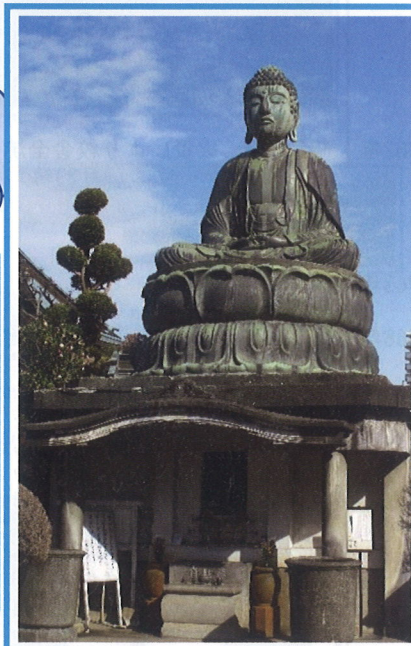
宇都宮市役所16階 東展望台から



宮の橋付近



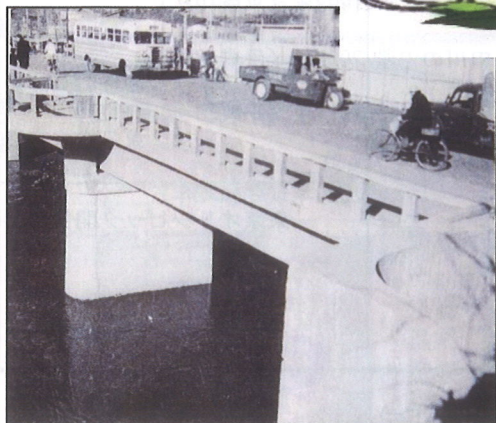
平成通りから見える男体山



大豆三粒の金仏 善願寺

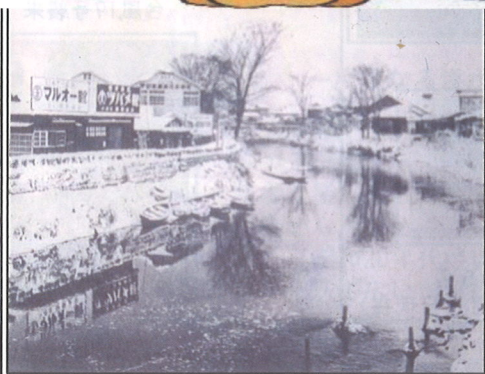
築瀬（やなぜ）の110年

“広報うつのみや・私の一枚” から（昭和28年頃）



工事中の宮の橋

1998年(平成10年)3月号掲載



田川の雪景色

1998年(平成10年)12月号掲載



「築瀬田んぼ」を走る勇蒸気機関車

1999年(平成11年)8月号掲載

祝・築瀬小学校創立110周年 築瀬(やなせ)の110年



*明治40年代の宇都宮駅前風景

西暦	築瀬小学校の歴史	築瀬の様子	時事通信
1909年 1910年	明治42年 宇都宮尋常小学校東校の分教場設置 明治43年 宇都宮築瀬尋常小学校として独立 4月1日創立 教員数 17名 児童数 978名 15学級	8月関東一円に大暴風雨。市の下町2743戸、浸水被害。 	◆明治18年 大宮⇄宇都宮開通 ◆明治19年 宮の橋架設(木造) 水害で流失
1929年	昭和 4年 今泉小学校分立	1935年(昭和10年) 田川 城東橋完成	1923年(大正12年9月1日) 関東大震災
1941年 1945年 1947年	昭和16年 宇都宮市築瀬国民学校と改称 昭和20年 空襲にて校舎全焼(7月12日) 昭和22年 教育基本法・学校教育法公布 宇都宮市立築瀬小学校と改称	1941年(昭和16年) 大爆風雨で上河原付近洪水 1945年(昭和20年7月2日) 空襲 破壊的被害 1947年(昭和22年) キャサリン台風	* アイオン台風 
1948年	昭和23年 宇都宮市立旭中学校創立 昭和36年 卒業アルバムより	1948年(昭和23年) アイオン台風 1949年(昭和24年) キティー台風	1953年(昭和28年) スポーツセンターオープン 1958年(昭和33年) 大宮⇄宇都宮間電化
1962年	昭和37年 火災により校舎全焼(2月23日)	1954年(昭和29年) 宇都宮中央公民館築瀬分館(校舎内) 1959年(昭和34年) 洗橋 可動堰完成 1962年(昭和37年) 国道4号線バイパス開通	1964年(昭和39年) 東京オリンピック開催 1970年(昭和45年) 御本丸スケート場開場 1972年(昭和47年) 札幌冬季オリンピック開催
1963年	昭和38年 新校舎 落成	* 	1975年(昭和50年) ふるさと宮まつり開催(第1回) 1980年(昭和55年) 栃の葉国体開催
1968年	昭和43年 『やなせ魂』校碑建立寄贈 	校舎新築や備品の設置を目指し、地域ではテレビのチャリティー公演を招いて、寄付された収益により新校舎にスタジオ、各教室にテレビを設置。全国から注目されました。	* 
1975年	昭和50年 宇都宮市立城東小学校分立で、築瀬小から児童228名移籍	1975年(昭和50年) 宇都宮中央公民館築瀬分館新築 宇都宮中央卸売市場開設(周辺道路整備)	1982年(昭和57年) 東北新幹線開通
2010年 2013年	平成22年 宇都宮市立築瀬学校100周年 平成25年 屋内運動場建替落成 	2002年(平成14年) 築瀬地域コミュニティセンターに改称 2008年(平成20年) 築瀬地域コミュニティセンター改築 2019年(平成31年) 台風19号襲来 田川の氾濫	1995年(平成7年1月17日) 阪神大震災 1998年(平成10年) 長野冬季オリンピック開催 2007年(平成19年) 宇都宮城址公園開園 2011年(平成23年3月11日) 東日本大震災
2020年	令和 2年 宇都宮市立築瀬学校110周年 		2020年(令和 2年) 東京オリンピック開催延期
2021年	令和 3年 現在 21学級 児童数 505名 (令和3年2月10日現在)		2021年(令和 3年) 東京オリンピック開催

*は、市制100周年記念「写真でつづる宇都宮百年」より転載

※ 資料提供…広報うつのみや・写真でつづる宇都宮百年・栃木県の百年「宇都宮」
写真集 明治大正昭和宇都宮・わがまち築瀬を語る・築瀬小学校100周年記念誌
～ありがとうございました。～

自治会訪問 File.10



高層マンションが立ち並ぶ県道1号線沿い

築瀬5丁目西自治会 ▶ Deta 世帯数：37戸(協力会員 9件)
会 長：小池 信一郎

県道1号線の南側に位置する築瀬5丁目西自治会は、組数が5組の小さな自治会です。以前は、平松交差点までの大きな自治会でしたが、城東小学校ができ、西と東に分かれることになり、築瀬小学校の児童数も減り、さびしくなりました。今や田んぼ、畑、小川もなくなり、昔の面影が消え、元気に遊ぶ子供たちの声も聞こえなくなりました。現在では高層マンションが建ち並び、昔あった小さな八百屋魚屋も無くなり、自治会全員が新しい築瀬5丁目西自治会になるよう力を出し合っています。

築瀬地域コミュニティセンターだより ☆☆☆☆ 令和2年度の主な事業 ☆☆☆☆

☆築瀬ふるさと教室(全5回) 築瀬小児童対象



空気の科学9/26(土)

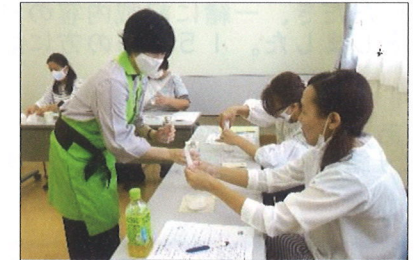


科学体験教室10/17(土)



ペタンクを楽しもう! 11/14(土)

☆子育てサークル(全6回) 築瀬地区児童の保護者対象



イチゴの香りを作る蒸留体験9/23(水)



ベトナム料理に挑戦10/21(水)



ストレッチでリフレッシュ! 11/18(水)

☆築瀬セミナー(7回) 築瀬地区住民と希望者



光琳寺 井上住職の講話10/14(水)



スッカン沢ハイキング11/11(水)



映画会「奇跡の小学校の物語」11/28(土)

♪コミュニティセンターでは、楽しい講座がいっぱい! お気軽にご参加ください♪
お問い合わせ 築瀬地域コミュニティセンター Tel(635)7132 宮下まで

築瀬(やなせ)の110年



洪水で流失した旭橋(押切橋)開通式~明治43年~

《田 川》 ~度重なる洪水被害にも負けずに力を合わせて復興~

鉄道開設までの長い間、物流の要でした。また、周辺には豊富な水を利用した産業(製糸業・製粉業・染物)も栄えました。また、宮の橋や押切橋周辺には船宿・料亭・芸者置屋・屋形舟もあり華やかな時代(明治~大正)でした。子どもたちにとっても、橋から飛び込んだり、水浴びをしたり、魚を捕ったりと格好の遊び場だったようです。(昭和20年代半ば)
農業：灌漑用水を引き、耕した肥沃で広い田んぼは「築瀬田んぼ」と呼ばれ有名でした。
災害：明治43年に下町一帯が浸水。市の3割近い2,743戸が被害。
昭和22年キャサリン台風、罹災総人数24,711名。
昭和23年アイオン台風、昭和24年キティー台風など甚大な被害(人的被害・橋や家屋の流失等)をもたらした。

自治会

- 栃木県自治会連合会自治振興功労者表彰

奈良 勇(築瀬3丁目)
佐久間 孝(築瀬七丁目西)
在職5年以上
富田 宗三郎(宿郷1丁目)
菊地 藤明(築瀬旭陵通り)
奥村 俊夫(築瀬4丁目)
吉田 勝幸(押切町)

- 宇都宮市地域自治振興功労者表彰

防犯・交通安全関係

- 全日本交通安全協会 交通栄誉章緑十字銅賞 弓下 敬治
- 栃木県交通安全協会 交通安全功労者表彰 佐久間 孝
- // 県民交通安全協会 写真コンクール優秀賞 國谷 光子
- 高橋 恵子

防犯・交通安全関係

- 地域功労ボランティア団体表彰 宇都宮駅前交番防犯連絡会
- 地域安全功労団体功労者表彰 小池 信一郎
- 池田 雅志

消防関係

- 消防団員勤続35年表彰 飯山 實
- 消防団員勤続25年表彰 福井 規悦
- 消防団員勤続15年表彰 高橋 和弘
- 県消防協会河宇支部長表彰 功績賞 北原 淳

公衆衛生

- 宇都宮市公衆衛生事業功労市長表彰 菊地 良子

教育

- 宇都宮市教育委員会 教育支援感謝 五十嵐 清江

『安心・安全情報キット』の配付

～築瀬地区社会福祉協議体～

かかりつけ病院や持病、緊急連絡先などを情報シートに記入し、専用のプラスチック容器に入れ、冷蔵庫のドアポケットに保管しておくことで、救急隊や救助者に必要な情報を即座に確認し、救急医療に生かすことが出来るキットです。

● 社会福祉協議体

5年ほど前に自治会を通じ、ひとりでお住まいの高齢者の方に配りました。今回は、キットの重要性や保管方法の説明が必要なため、民生委員と福祉協力員が協力し情報を共にしながら訪問しました。主に、75歳以上の世帯や災害時に支援を必要とされる方を対象にお届けしました。

● 福祉協力員

訪問すると「使う必要がないことをが何よりだけれど、あると安心」と、にこやかに応対していただいたことが印象に残っています。地域福祉に取り組むには、福祉協力員の人数が増えることが望ましいと思います。

● 民生委員児童委員協議会

- ◇ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動の自粛を余儀なくされ、訪問の制約などもあり、一部の高齢者のみの配付でした。
- ◇ でも、訪問すると「5年前のこともありますよ」との話も数軒ありました。自治会の方にも協力していただき、一緒に記載内容の見直しや記入をしました。158名の方に届けました。



登校指導

交通指導員

國谷 光子さん・小林 いみ子さん

下校指導

スクールガードチーフ

川井 元良さん



青少年育成会

6月 環境点検
調査票を配付し、
調査依頼。20件
の要望書の提出



『昔あそび』

竹馬・羽子板

ペイゴマ・風揚げ等

1月7日 子どもの家
1月9日 ふるさと教室

交通安全協議会

築瀬支部



防犯協議会

コロナ禍で、活動制限
の中、年間21回の防犯
パトロール、立て看板
15本設置



第8分団からのお知らせ

★新団員紹介

黒崎 和也 (40代・築瀬安又自治会)
小倉 保則 (30代・築瀬5丁目西自治会)

★親の背中を見て・・・

今年の3月に高校を卒業する団員の息子さんが、本人の希望で4月から第8分団に入団します。第8分団全員で、若き団員と共に地域を守っていききたいと思います。(18歳から入団可能です)これからよろしくお願いいたします。



あとがき

「今年は行事がなかった・・・」まるで合言葉のように行き交うフレーズ。“いつもの”題材が目線を変えての取材となった。禍がもたらした非日常を好機と捉えて、紙面づくりに取り組む日々です。資料提供及び原稿のご協力に感謝いたします。

N・信子

